

尾張版



電車の中で
平野 啓子
水彩連盟



移動美容室
「そよ風」社長
村手克行さん(37)

人ひとめぼれ

「鏡を見たお年寄りが表情を明るくして帰るのを見るのがうれしくなります」。昨年十二月にトラック購入と改造費など千五百万円を、お年寄りの世話に役立てようとして、貸衣装の営業マン時代に、年配女性の美へのこだわりを感じたのが、この道に入るきっかけに。昨年春に脱サラし、その夏には、投資して、お年寄りや足の不自由な人が利用できる移動美容室を開業。美容師スタッフら五人で尾張地方を走り回っている。

お年寄りの美、支えたい

「無料の美容ボランティアより、利用者が満足できるサービスの提供が大切。スタッフには敬意を持ってお年寄りと接するように言い続けてます」。料金はカットだけで二千円と割安に設定したため、経営は楽でない。それでも「美しくありたいお年寄りの気持ちに込めたい」と意気込む。

現在は、村手さんが施設や病院を回って営業に専念。三月の利用者は百八十人で順調に伸び続けているという。「月四百人の利用者が目標ですね」と目を輝かせた。木曾川町玉ノ井在住。

(藤原 哲也)